

Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2019 ▶ 2020



阿寒湖

Vol. 04 ガバナー月信
2019.10.1



—— 地区活動方針 ——

「知らずで語れず！」

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
米山月間に因んで	2
ガバナー公式訪問レポート	3
ガバナー公式訪問同行記	15
わかりやすい地区補助金を目指して	17
ライラセミナー報告レポート	18
米山奨学生レポート	20
ハイライトよねやま	22
コーディネーターNEWS	24
新入会員・財団寄付者	25
物故会員・2019年手続要覧のお知らせ	26
例会出席率及び会員数推移	27
地区大会ご案内	28
地区大会スケジュール	

ガバナーメッセージ

2019-2020年度
国際ロータリー第2500地区ガバナー

吉田潤司

(釧路ロータリークラブ)



『会員増強頑張ってますか?』 会は増強しなければ必ず衰退します。

早いもので、私のガバナー年度も3ヶ月が経過し、公式訪問もホームクラブを残し無事終了しました。ハードでしたが、楽しかったというのがいまの心境です。皆様に感謝!

いよいよ最大の行事の地区大会が目の前に迫っています。

さて、公式訪問では、ほとんど会員増強の話ばかりで、それぞれのクラブに、目標会員数をお願いしました。

『○○○人のクラブになるんだ!』と、強い信念を持つことが大事と話しました。

会長・幹事は増強の旗振り役で、毎例会の会長挨拶で、幹事報告で『私たちのクラブは、○○○人のクラブになる。』と必ず言ってくださいとお願いをしました。

約束しました通り、言ってますでしょうか?

私がお願いしました目標会員数は、たぶん皆様が想像していたよりもかなり多い数字と思いますが、増強目標が、1~3名という小さな数字では、確実な増強はできません。

大きな目標をもって、それに対し、クラブ全員で挑戦することで増強につながります。

増強とは、会社の売り上げ目標と同じではないでしょうか?

会社の売り上げが1億円前後で、今年目標が1億1千万円なら、社員は誰かが頑張れば、達成可能だと思い売上増加にあまり意識が行きませんが、目標を2億円とし、社長が、専務が常に「今年目標は2億円!活力ある会社を作ろう」と社員を叱咤激励していたら、当然社員は、売りに意識が働き、結果売り上げ増加につながります。

今回公式訪問では、67クラブすべてで会員増強しなければならないという声を聞きましたが、残念だったのは、あまりにも目標数が低かった、目標数が無かったことです。

増強に対しネガティブになってはいけません。

「景気が悪いから・・・」、「この街には若い人が少ないから・・・」、「何回も説得してもダメなんだ」等々みじめなセリフも聞きましたがそれでは座してクラブが衰退するのを待っているのでしょうか? 負け犬の遠吠えと同じです。

もっと前向きに発掘しましょう。可能性のある人を見逃しているだけです。

職業分類表を埋めてみましょう。候補者がもう数人見つかりましたでしょう。

『さあ!みんなで、グループで勧誘に行きましょう。』これの繰り返しです。

私たちは、自分自身の人間性と自分の職業倫理を高めるためと同時に地元で、日本で、世界で、素晴らしい活動をしています。

ロータリーに誇りを持ち、熱意を持ち、熱い気持ちで勧誘しましょう。

米山月間に因んで

米山奨学会運営委員会

委員長 **松 浦 信 一**

(北見西ロータリークラブ)



10月は米山月間です。あらためてロータリアンの皆様方には、この事業に対してより一層ご理解をいただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

米山記念事業の使命と特徴

この事業の使命は、将来日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成することにあります。

そして米山奨学制度の最大の特徴は、カウンセラー、世話クラブ制度です。それぞれの奨学生に地域のロータリークラブが「世話クラブ」となり、世話クラブ会員が「カウンセラー」となって、日常の相談役を務めます。奨学生は世話クラブの例会や奉仕活動に参加し、ロータリアンとの交流を通じて、平和の心や奉仕の心を学ぶことが出来ることにあります。

2500地区の現状

今年度2500地区の奨学生は2名がすでに奨学期間を終了し、現在富良野1名、北見2名、帯広3名、網走2名、の計8名（9月現在）となっています。当地区は奨学生のいる地域が限られているために、世話クラブに加えて世話子クラブ訪問や地区大会でお話しする機会を設けて出来るだけ交流できるように努めていきます。また奨学生のいない地域の皆様にも、どのようにこの事業に理解をいただくかが今後の課題だと思っています。

委員会活動状況

昨年末に面接試験を行い、4月のオリエンテーションを経て現在にいたっています。7



過 歆宇 カ・キンウ(中国)さん 金 相徽 キム・サンフィ(韓国)君
7月21日 米山奨学会セミナー

月21日には地区の米山奨学会研修セミナーが開催されました。各クラブ会長・幹事、米山奨学委員長の皆様方に、地区の現状報告を始め、2人の奨学生から「ロータリー米山奨学生になって」日々の生活がどのように変化したか、ロータリーとの関わりが自身にどう影響したかなどスピーチを頂きました。9月1日には旭川にて、カウンセラー研修会を開催しました。冒頭吉田ガバナーから奨学生に対して、大変心温まる激励を頂いた後、奨学生となって半年の生活状況など、奨学生およびカウンセラーそれぞれ意見交換をさせていただきました。また石平副委員長から米山学友世界大会、モンゴル大会の報告も頂きました。奨学生の皆さんは、順調に過ごされており、勉学にそしてロータリアンとの交流を通じてロータリー活動にも積極的に参加をして下っていました。地区大会には皆さんの前で近況を報告していただく予定であります。

まとめ

2500地区は大変広い地域で、奨学生との交流が難しい地域もあると思います。この点がこの事業に対する理解がなかなか得られない理由の一つであり、私たちの課題でもあります。しかしこの事業は、日本と世界を結ぶ「懸け橋」として世界平和の為の「人づくり」の大事な国際奉仕だと思っています。私たちがさらにさらに工夫し、ロータリアンの皆様方にご理解いただき、応援していただけるよう努力させていただきます。ロータリアンの皆様、どうぞよろしくお願ひします。



カウンセラー研修会（9月1日）

ガバナー公式訪問レポート

第6分区 帯広南ロータリークラブ

クラブ自慢

当クラブは今年度、72名の会員でのスタートですが、そのうち8名の女性会員が在籍し、第6分区内のクラブの中でも最も女性会員が多く在籍しているクラブでもあります。

普段の例会やクラブの運営・事業において、女性からの視点も取り入れながら、楽しくを基本に取り組んでいます。

また、当クラブには、ゴルフ同好会を始め、麻雀同好会が御座います。この2つの同好会を通じて普段の例会では深められない会員同士の交流や親睦を更に深めているクラブでも御座います。

(幹事 高橋 勝実 記)



訪問日 2019年8月5日(月)

会場 北海道ホテル

会長：武田 啓司 幹事：高橋 勝実



8月5日お昼過ぎ、帯広に向け釧路を出発しました。

会長幹事懇談会では地区の職業奉仕委員会が無くなったことに関しての質問を受け、吉田ガバナーより社会奉仕の枠に入った経緯の説明がありました。

クラブの問題点は古い会員と新しい会員の交流が乏しい事、現在の会員数では予算的に厳しい状況であることをお聞きしました。しかしながら改善にも取り組んでおり、研修を多く開催して交流を深めている事などを試みているそうです。

武田会長の方針は～南クラブ30年の歴史に感謝し、更なる魅力のあるクラブにしよう～です。今年度創立30周年を迎え、ますます発展していくクラブと感じました。

(随行者：2500地区副幹事 佐藤 貴之 記)

第6分区 芽室ロータリークラブ

クラブ自慢

当クラブに於いてRYLAに参加した当時1期生の手島旭君が昨年、芽室町長になりました。現在芽室ロータリークラブ会員でもあります。

また、芽室町役場に於いて課長、係長がRYLAに参加した方が3割を占めており、これからも大いにリーダーシップを発揮してくれることでしょう。

今年度も3名RYLAに参加します。

(幹事 田島 直人 記)



訪問日 2019年8月6日(火)

会場 めむろーど3F レファレンスルーム

会長：金井 裕次 幹事：田島 直人



予想最高気温33℃の帯広を早めに出発し芽室に向かったため、予定より早い到着となりましたが温かく迎えていただきました。

会長幹事懇談会では芽室RCの問題点として「会員の多くが日中に仕事を抜け出すことが出来ない」ということが有り、そのため秋からは例会の回数を減らすこととお聞きしました。吉田ガバナーからの「将来、例会の回数を元に戻せますか」「会員増強はどうか」との問いには、「若い会員を増やすためには毎週の例会は難しいが、入会候補者リストには多くの名前があります」との回答をいただきました。

会員増強がとても楽しみなクラブです。

(随行者：2500地区副幹事 佐藤 貴之 記)

ガバナー公式訪問レポート

第6分区 帯広東ロータリークラブ

クラブ自慢

帯広東ロータリークラブは昭和59年（1984年）帯広市内4番目のクラブとして誕生し、令和元年6月に創立35周年記念事業を終え、現在会員数は39名となっています。

我クラブはロータリー五大奉仕に全員で取り組む結束力の強い少数精鋭のクラブです。会員同士の情報交換は元より円滑なコミュニティの中で、いい仲間を増やし、いい付き合いをして、毎週の例会日が待ち遠しいとの声が聞こえるほど絆が強いクラブです。これからも会員同士が学びあい、磨きあって夫々の人生の履歴を塗り替えていって欲しいと願っております。

（会長 加藤 武志 記）



訪問日 2019年8月6日(火)

会場 ホテル日航ノースランド帯広

会長：加藤 武志 幹事：角 高紀



この日の最高気温は35℃。宿泊先のホテルから例会場のホテル日航ノースランドは歩いて数分の距離でしたが、汗だくになりました。

帯広東RCは1984年創立、今年35周年を迎えたクラブです。現在もチャーターメンバーが2名在籍されています。

今年度加藤会長は～緑と繋がり、更なる進化～を方針に掲げ、会員増強については、リーフレットの作成や職業分類を増やす、職業分類表を活用する、など積極的に取り組まれています。また女性会員を増やすことも目標にしており、進化に期待できるクラブと感じました。

（随行者：2500地区副幹事 佐藤 貴之 記）

第6分区 上士幌ロータリークラブ

クラブ自慢

上士幌町は十勝地方の北部に位置し東西18.2km南北48kmの細長い地形で、一部大雪山国立公園に入り、ぬかびら源泉郷、幌加温泉、広大な樹海を眺望できる三国峠等があり、三国トンネルを境に上川町と隣接しています。熱気球の町としても長い歴史があり、人口は5,000人程ですが明るい話題の多い「元気まち上士幌」です。創立55年目となり15名の会員で活動をしています。公式訪問では、ガバナーに15名の増強を強く要望されました。雲を掴む様な目標ですが、常に高い数値目標をインプットすることが目標達成に繋がると説かれ活動しています。

（幹事 宮内 隆 記）



訪問日 2019年8月7日(水)

会場 上士幌町商工会館

会長：長屋 光男 幹事：宮内 隆



少し早めに上士幌町に到着し町内を散策。近く開催される「北海道バルーンフェスティバル」の会場にも足を運んでみました。

上士幌RCは会員数15名、平均年齢63.4歳のクラブで、今年度の長屋会長は今回で4回目の会長となる“ベテラン会長”でした。現在、会員数を20名にすることを目標にしているとのこと。会員には町長もいらっしや、創立55年を迎える伝統あるクラブだと強く感じました。

例会後はナイタイ牧場に隣接するナイタイテラスを紹介され見学しましたが、景色は雄大で是非皆さんにも観ていただきたいと思います。

（随行者：2500地区副幹事 佐藤 貴之 記）

ガバナー公式訪問レポート

第6分区 音更ロータリークラブ

クラブ自慢

音更ロータリークラブは、1993年に37名のチャーターメンバーで発足し、現在39名の会員で活動しております。今年度佐藤会長は『知識をもって知恵をつかう』をクラブテーマに掲げ、会員相互の親睦、例会の出席向上、また国際貢献への調査など会員の知識を借りながら精力的に取り組みます。

また、継続している社会貢献では、町内図書館への図書購入費の寄付、スケート大会への協賛、小中学校の楽器の補修費として年末家族会でのチャリティーオークション売上金を寄付する等を行っており、今年度も皆様の知恵を借りながら積極的なクラブ運営を行ってまいりますので、今後ともご支援・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

(幹事 阿部 英輝 記)



訪問日 2019年8月7日(水)

会場 ハピオ木野2F

会長：佐藤 誠吾 幹事：阿部 英輝



音更ロータリークラブは1993年創立、本年度で26周年を迎える会員数39名(女性会員3名)の平均年齢が若いパワー溢れるクラブです。今年度は「知識をもって知恵をつかう」をテーマにロータリークラブ内外の理解と支援に努める。楽しいクラブで自慢したくなるクラブに、また足元から変えていき言われてからやるのではなく積極的に納得してロータリー活動を行なえるクラブにしたいという佐藤会長。社会奉仕事業、地区補助金事業等を多岐にわたり行ってきた当クラブが、今年度新たな国際奉仕事業(地区補助金活用)を計画提案し次年度に実施する2年計画をたて、新たなチャレンジをするパワー溢れるクラブです。

(随行者：2500地区姉妹地区委員会委員 邵 龍珍 記)

第6分区 帯広西ロータリークラブ

クラブ自慢

本年度、大友ガバナー補佐を輩出し、大変お世話になっております。

当クラブは現在会員75名。例会は多様なスタイルの運営で出席率も高く、ゴルフ、銘酒会等の親睦も実に盛んで「親睦の西」とも呼ばれております。年齢、在籍年数が幅広く、様々な職業、多岐に渡る奉仕が行われております。会長方針「会員が互いによく語り合い、友情と奉仕の輪を広げ、更に魅力ある西クラブにしよう！」を念頭に活動しております。本年度、清水RC、上士幌RCと共にIMを主幹致します。宜しくお願い申し上げます。

(幹事 河西 智子 記)



訪問日 2019年8月8日(木)

会場 北海道ホテル

会長：若林 剛 幹事：河西 智子



帯広西ロータリークラブは1972年創立、本年度48周年を迎える会員数75名(女性会員3名)の会員同士が非常に仲の良いクラブです。今年度は大友ガバナー補佐を輩出するクラブとして来るIMの主管を清水RCと上士幌RCのサポートを受け、全会員全力投球で大成功に向けて突き進んでいます。今年度は「会員同士互いによく語り合い、友情と奉仕の輪を広げ、更に魅力ある西クラブにしよう！」をテーマに掲げた若林会長。例会出席率がなんと7割越えと聞き驚きを隠せません。創立以来、初の女性幹事となった河西幹事は、皆で語り合い一人でも多く触れ合いクラブの良さを伝えると決意を述べてくれた。また「西クラブ創立の心を知るところから発し、未来へ向けての道標とする30周年宣言文(たいまつ宣言)」を知り、たいまつ宣言を基礎に更なる発展で50周年迎える事になると確信しました。

(随行者：2500地区姉妹地区委員会委員 邵 龍珍 記)

ガバナー公式訪問レポート

第6分区 足寄ロータリークラブ

クラブ自慢

足寄ロータリークラブは設立58年目を迎えました。会員は、昨年度より2名増加し、現在31名で、少人数ながらも会員同士和気あいあいの雰囲気で行っています。その一つが、地元特産品のラワンブキの販売で、その収益金を地域の子供たちの育成に役立てようと、会員自らが直売し、少年団活動に必要な物品等を寄贈しています。今年度は、足寄町ジュニアプラスバンドにシンバルやパーカッションテーブル等を寄贈いたしました。今年度も、菅田会長の下、会員全員が一丸となって活動を行っています。

(幹事 佐藤 和洋 記)



訪問日 2019年8月8日(木)

会場 足寄銀河ホール21 2F会議室

会長：菅田 昌典 幹事：佐藤 和洋



足寄ロータリークラブは1962年創立、本年58周年を迎える会員数31名(女性会員1名)のクラブです。

2011年に会員が例会に参加しやすくする為、夜間の例会に変更し、月の最終例会は飲食例会として開催しています。最盛期には35名程の会員数を擁しましたが会員の高齢化等、また例会出席率向上に悩み、現在は力を注いでいます。

菅田会長は本年度の重点項目として①魅力ある例会と家族が参加しやすい親睦、②クラブと地区の行事への積極的参加、③クラブの基盤となる会員増強を推進、④My Rotaryへの登録とその活用を掲げ、諸先輩の指導を頂き新しいものを取り入れ、楽しく有意義な例会を運営して行きたい思いを語ってくれました。また、会員にはクラブの一員として責務を果たして頂き、組織として動けるクラブにしたいと話す会長・幹事の面もちは決意に満ちていました。

(随行者：2500地区姉妹地区委員会委員 邵 龍珍 記)

第3分区 旭川南ロータリークラブ

クラブ自慢

今年度、当クラブの目標に会員増強があげられ、そして出席率を上げていくには「和を大切にしましょう」を方針として会長、幹事を先頭に頑張っていく決意です。

平成23年には100%ポールハリスフェロークラブに認証され、平成23・24年には出席率100%達成。

奉仕事業としては、毎年神楽花火大会河川清掃を実施、合同事業でも旭川空港RC、旭川西RC、旭川北RCとの合同夜間例会を実施。他クラブとの合同交通安全運動を実施。毎年9月に家族収穫祭(りんご狩り)を会員の家族などで実施しています。

(幹事 景井 和康 記)



訪問日 2019年8月19日(月)

会場 アートホテル旭川

会長：神 幸博 幹事：景井 和康



1973年設立で現在会員数は33名。今年度新入会員2名入会。過去最大会員数は90名で、ガバナー2名を輩出した名門クラブです。

本年度はライラセミナーのホスト役を担うクラブです。過去に財団への寄付で全国8位の表彰を受けました。(1998年-99年)寄付の貢献度が高いクラブで1万円を年会費で寄付しています。主な年間事業としては、家族収穫祭、花火大会後の清掃奉仕が主な活動です。神会長の方針として「和」を大切にすること。細かい規則、ルールも大事だが「人間関係を大事に行きたい」今年度からはクラブとして長期計画の下で計画的にクラブ運営を進めたい。吉田ガバナーも「夢を語って邁進することを期待します」とエールを送りました。また、増員目標は35名から60名への大幅増を期待しました。

(随行者：2500地区副幹事 滝越 康雄 記)

ガバナー公式訪問レポート

第3分区 旭川空港ロータリークラブ

クラブ自慢

旭川空港ロータリークラブは、今期25周年の節目を迎えます。会員は、ここ2年ほど12、3名（現在は女性4名、男性8名）で推移している状況です。少人数クラブですので意思の疎通が早く、会員同士大変仲が良いところが強み（夜間例会では、特に活発な様です😊）と言えます。8月に1名の新入会員を得る事が出来ました、ガバナーからは倍増以上の会員数31名を目指す様に指導を受けていますので、先はまだまだですがチームワークの良さを発揮して取り組んでいこうと考えております。

（幹事 永沼 貞芳 記）



訪問日 2019年8月20日(火)

会場 東神楽町商工会

会長：秋山 雅章 幹事：永沼 貞芳



クラブ全会員で出迎えていただき有り難うございます。秋山会長と交換したバナーは、クラブ名の由来からジェット機の翼をデザインしたと説明を受けました。土地柄、農村の自然環境に恵まれた穏やかな雰囲気ですが旭川空港の国際化に伴い今後の変貌とクラブの未来に期待が掛かります。12名の会員の内女性会員が4名のクラブです。吉田ガバナーの講話で、今年度31名の会員増強を希望されました。事業は40年続く野球大会支援と旭川空港祭りの協賛で地域との共有行事として活動しています。全国の空港名の付くクラブと交流をはかっており、交流クラブが羽田、成田、松本、広島、名古屋と大都会ばかりで、大都会と農村のクラブという対比がお互い共感を生んでいるのかも知れません。

（随行者：2500地区副幹事 滝越 康雄 記）

第3分区 旭川西ロータリークラブ

クラブ自慢

当クラブは昭和32年に設立されました。当時の平均年齢は53.95歳。63年目の現在は、59.66歳となっています。会員数は多い時には120名でしたが、これまでに最も少ない47名スタートになりました。ガバナーからエールをいただきましたので、会員一丸となって増強に努めてまいります。

また、3年前から国際奉仕でタイのプーケット南クラブと協働して学校への寄付事業を行っています。今期は10月31日に実施します。

女性会員も5名いて、和やかな雰囲気の中で“やる時はやる”それが旭川西クラブです！

（幹事 廣岡 輝恵 記）



訪問日 2019年8月20日(火)

会場 アートホテル旭川

会長：本間 潤 幹事：廣岡 輝恵



昭和32年創立の名門クラブです。会員数48名、内女性会員5名で、今年のクラブ幹事は女性の方です。

会長・幹事懇談会は会員増強に話を集中して話されました。最盛期の昭和53年には120名の在籍を誇ったクラブで、1972年100名、1977年120名会員数の変遷をたどる63年間の歴史あるクラブです。吉田ガバナーは、伝統ある都市の拠点クラブは100名超の会員数を目指すべきで旭川西クラブは80名を努力目標とした会員増強を希望されました。その趣旨は①財政基盤の強化は、事業活動の支えになります。②事業実務の負担・公平化においても数の力がクラブ運営存続の基本ですと話されました。

（随行者：2500地区副幹事 滝越 康雄 記）

ガバナー公式訪問レポート

第3分区 旭川東北ロータリークラブ

クラブ自慢

2020年2月創立40周年を迎える我がクラブは、名誉会員含め16名の小規模なクラブです。しかしながら、何事にも、世代を超えた会員相互の緊密さのもと、会員一丸となって取り組むことをモットーに、クラブ独自としては、30年以上継続している中学校野球大会、小中学校女子バレーボール大会の主催など、青少年奉仕をメインとしてロータリー活動に取り組んでおります。

吉田ガバナーからお褒めいただいた、クラブの和やかな空気に自信を持ち、大きな課題である会員増強について「40周年40人」を合言葉に取り組んでいきます。

(会長 竹内 遵 記)



訪問日 2019年8月21日(水)

会場 旭川トーヨーホテル

会長：竹内 遵 幹事：千野 博雅



創立1980年で現在会員数16名、内女性会員2名、名誉会員1名です。会員数の推移として創立時点の28名が最大会員数です。

例会報記載の例会回数が、1868回を積み重ね、歴史を感じるクラブです。

親睦活動は活発で、小人数ながら会員同士の思いやりが何われ絆の強さを感じます。会員増強に於いても独自のリーフレットを作成し意欲を感じました。

本年40周年を迎えるにあたり通常行事をこなしながら準備にしっかり対応しており、吉田ガバナーのコメントで「まだまだ大きく成るクラブですネ」と話されました。

(随行者：2500地区副幹事 滝越 康雄 記)

第3分区 旭川北ロータリークラブ

クラブ自慢

昨年5月にクラブ創立50周年を終え、その記念事業としてスタートさせた旭川北ロータリークラブ独自の学習支援事業「千ちゃん勉強会」2年目を迎えています。毎回、会員のロータリアンも必ず参加した中で順調に進んでおり、更に地域の必要性を強く感じているところであります。

地区補助金を活用させて頂きながら、要望のある地域の輪を広げていきたいと思っております。また、クラブとしては、しばらく大きな事業はありませんが、今年度は新しい時代に向けて「大好きな旭川北ロータリークラブの魅力」について、もう一度語り合い、学ぶ1年にしたいと思っております。

(会長 北口 潤 記)



訪問日 2019年8月21日(水)

会場 OMO7旭川

会長：北口 潤 幹事：石澤 智彦



クラブ概要として北口会長・石澤幹事/会員44名、旭川で創立3番目のクラブである。クラブの考え方として職業奉仕の意義を大事に考えている。

会員増強の為には、クラブの歴史や継続的に取り組んできた事業が評価を得てクラブの魅力として興味をもって頂く事により入会に繋げて行く。また単年度事業では、評価を頂く成果に限界があるので、継続事業をする上では、委員会を複数年度の方が良いと考えている。当クラブで評価を得ている地区補助金を活用した継続事業として学習支援事業を行っている。

会長殿・幹事殿も緊張されている為か言葉数が少なかったと感じさせられましたが、会長より社会奉仕事業を北RCとして見本を作る等、建設的なお話がありました。

(随行者：2500地区副幹事 佐藤 尚彦 記)

ガバナー公式訪問レポート

第3分区 上川ロータリークラブ

クラブ自慢

上川RCは、1975年3月1日に設立され45年目を迎えます。時代と共に会員数も減少し、現在10名のクラブです。小さいながらも楽しいクラブとして満足はしているもののやはり会員不足は悩みです。会員同志の意思疎通は非常に強く、年度事業も全員一丸となり実践しています。「継続は力なり」をモットーに常に全力投球です。

地域に密着した事業として、石狩川クリーンアップ作戦（環境保全）・上川RC杯争奪中学校新人野球大会（青少年健全育成）・カナダRM・H町との学生交流事業（国際交流）・東京東久留米RCとの交流（親睦交流）等々多種多様な活動をしています。

（会長 辻 拓 記）



訪問日 2019年8月22日(木)

会場 喰い処あかし

会長：辻 拓 幹事：伊藤 隆司



クラブ概要として辻会長・徳光幹事／会員10名、創立45年で過去最大会員数は、38名であった。会員増強の為には、元気で楽しいクラブにする事と全会員の参加意識が大切である。地域産業の縮小により会員数減となりクラブ運営も大変な中、上川地域の為にもRCが地域活性化の為に奉仕・貢献していく覚悟を感じさせられました。伴って月三回と例会数は減っているが会員の理解と協力があり、継続事業として青少年野球大会やジャンプ大会等を行っている。

会長・幹事は、ガバナー方針に基づき地域と規模に見合った活動を積極的に進めて行く気概を感じさせられました。また50周年事業を分区の協力を得ながら進めています。

（随行者：2500地区副幹事 佐藤 尚彦 記）

第3分区 旭川東ロータリークラブ

クラブ自慢

我がクラブは子クラブと年間3回の合同例会を開催し親睦を深め、長年に渡り病院のロビーをお借りしてのロビーコンサートを実施しロータリークラブの認知度、公共イメージの向上に努めています。

那覇東RCと台北東海RCとは友愛クラブを締結、毎年交流を行っており友情の絆を深めています。

青少年交換学生の事業も行っており今年度は実施に至っていませんが重要な事業と再実施に向けています。

今年度の会長方針「過去を振り返り未来へ情熱を」のもと、会員増強、クラブへの情熱をもって一年間クラブを運営していきます。

（幹事 高嶋 善昭 記）



訪問日 2019年8月22日(木)

会場 アートホテル旭川

会長：鈴木 敏治 幹事：高嶋 善昭



クラブ概要として山崎会長・高嶋幹事／会員34名、創立48年で過去最大会員数は、94名であった。二年後には50周年を迎えます。会員増強は、全会員の問題として意識する事として全会員が東RCの歴史より素晴らしさを説明できるようにする。欠席者の為に臨場感ある内容の会報作成している。姉妹クラブとの合同例会を行うなど地区クラブ同士の交流が盛んであるようである。

継続事業として、30年以上、病院ロビーでコンサートを行っている。会長は会員を尊重していると感じさせられました。一方で当クラブとして女性会員受け入れや米山奨学生の選考に対して独自に考えを持たれているようである。

（随行者：2500地区副幹事 佐藤 尚彦 記）

ガバナー公式訪問レポート

第3分区 旭川ロータリークラブ

クラブ自慢

旭川ロータリークラブは、RI2500地区最古のクラブです。そしてクラブの重鎮は“最古・最強・最大であれ”とクラブを指導してくれます。長い伝統とクラブの気品と規律を重んじる旭川ロータリークラブの例会は凛として緊張感が会場を引き締めます。しかし雰囲気は柔らかく、和やかな会話と食事とプログラムを楽しみます。毎週金曜日の例会は受付で挨拶をし、並ぶ会場監督達の歓迎を受けて、指示に従って席に着く。12時30分に点鐘の鐘が響き、ピリッと引き締まった例会が始まります。伝統と気品、それが自慢です。

(会長 新田 守 記)



訪問日 2019年8月23日(金)

会場 OMO7旭川

会長：新田 守 幹事：石田 慶嗣



クラブ概要として新田会長・石田幹事／会員数73名、創立85年と2500地区最古参クラブであり、過去最大会員数は、120名であった。

継続事業として当クラブ独自の公益財団として2～3年の高校生対象で、意欲ある学生を見出すために経済援助を目的として行っている。また毎月、対象学生が財団の理事長と面会する事により緊張感と責任感を持たせる仕組みを取り入れているようである。

他にも歴史と伝統のあるRCらしい活動をされている。会員増強については、クラブと入会者の関係を時代に則した考え方で運営をするべきであり、それに伴って退会者も減ると考察しているようである。

(随行者：2500地区副幹事 佐藤 尚彦 記)

第3分区 北海道2500ロータリーEクラブ

クラブ自慢

北海道2500ロータリーEクラブは2014年1月25日に旭川北ロータリークラブをスポンサークラブとして国内6番目に出来たEクラブです。前年度に5周年を迎える事が出来ました。

通常の例会はWEB上で開催され会長の時間や卓話にコメントをする事で例会の参加になります。普段は直接顔を合わせる事が少ないので、月1回クラブフォーラムや旭川以外の会員を訪ねる移動例会、奉仕活動を通じ交流を深めています。

今後も先輩クラブの活動を参考にEクラブの特徴を生かした活動をして行きたいと思います。

(幹事 鳥海 一宏 記)



訪問日 2019年8月23日(金)

会場 北海道2500ロータリーEクラブ

会長：湯浅 秀昭 幹事：鳥海 一宏



クラブ概要として湯浅会長・鳥海幹事／会員数20名、創立5年で道内唯一のEクラブであり、理想的な会員数として、多ければ多いほど良いわけではなく25名位が適正と考えられてようである。会員構成としては40代が多いが90代の会員もいるようである。Eクラブに入会する方の動機として、会員の主世代は、一番忙しく飛び回らないとならない方が多く、時間と場所の制約が解消される事が可能であると言う点が入会判断になっているようである。又、地域での奉仕活動も積極的に行っております。

ガバナーはEクラブの益々の重要性を語られました。

(随行者：2500地区副幹事 佐藤 尚彦 記)

ガバナー公式訪問レポート

第3分区 旭川モーニングロータリークラブ

クラブ自慢

旭川モーニングロータリークラブは会員数25名と少数ではありますが、4名の女性会員、30代40代の会員7名を含む早朝の例会から活気あふれるクラブです。

My Rotaryの全員登録も達成いたしました。「ロータリーを学び ロータリーを語り 次代につなぐ」という会長方針のもと、会員数40名を目標に会員増強を図り、クラブ創立以来継続して取り組んでいる社会奉仕事業等の伝統を次代につなげるよう実りある1年としたい所存です。

(幹事 大久保 昌宣 記)



訪問日 2019年8月28日(水)・29日(木)

会場 アートホテル旭川

会長：宮永 憲一 幹事：大久保昌宣



旭川モーニングロータリークラブは1993年6月21日に、モーニングロータリークラブとしては全国で5番目のクラブとして誕生しました。そして本年度は宮永憲一会長のもと、モーニングロータリークラブの特徴でもあります元気で明るく楽しい雰囲気作りを目指しているとの事で、会員皆様方が本当に楽しみながらロータリー活動している事が感じられました。例会時のロータリーソングは、旭川モーニングロータリーソング(かけ橋は私たち)を斉唱し、食事は世界の朝食というテーマで毎回工夫を凝らしたメニューになっているという事で、初めて参加させて頂いた自分にとっては新しい発見の時間になりました。

また、My Rotaryにはすでに全員が登録済みです。前日に行われたクラブ協議会の会場は会場中央とテーブル中央に花が飾られ、とても和やかで明るい雰囲気のもと、活発な議論が交わされたこともあわせてご報告させていただきます。あらためて2日間にわたり、とても暖かく迎えて頂きました旭川モーニングロータリークラブの皆様には感謝致します。

(随行者：2500地区副幹事 黒田 恒史 記)

第3分区 美瑛ロータリークラブ

クラブ自慢

親睦においては、夫人、家族を含めた行事を行って懇親をより深めています。

月一度の親睦ゴルフで更に友情を深める事や、地域の行事には積極的に参加協力しています。

5年ごとに周年行事を行っています。

(幹事 山田 浩二 記)



訪問日 2019年8月29日(木)

会場 美瑛町商工会

会長：瀧田 勝彦 幹事：山田 浩二



美瑛ロータリークラブは1975年創立、本年度45周年を迎えるクラブです。瀧田勝彦会長のもと現在25名で活動しております。会員の平均年齢は約50歳でチームワークが非常に良く、堅苦しくなく常に楽しいクラブ運営を心がけております。会員増強に関しましても担当例会を年に3回ほど開催し、会長主導のもと常に会員全員が意識しながら日々活動しております。会員交流事業はもちろんのこと、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕事業においても長きに渡って継続されている事業ももちろんあります。桜の木の植樹事業や美瑛町内の新一年生に文房具を送る事業、「びえいどかんと祭り」におけるボランティア事業などがありません。特にシャケの放流事業は単に放流するのではなく、会員と地元の小中学生で卵から孵化させ放流するという事で、参加した皆様に「水と命の大切さ」を知っていただく事業であります。最後の放流する場面においては、自分で育てた稚魚が元気よく泳いでいく姿を見て、中には涙を流す小学生もいるとの事でした。継続する事業はしっかりと継続し、新しい事業を取り入れると話されました。

(随行者：2500地区副幹事 黒田 恒史 記)

ガバナー公式訪問レポート

第1分区 豊富ロータリークラブ

クラブ自慢

豊富ロータリークラブは今年度で創立53年目を迎える19名の小規模クラブであります。

豊富町は酪農（とよとみ牛乳他乳製品）と観光（利尻礼文サロベツ国立公園）、温泉（乾癬、アトピー性皮膚炎等に効能）の小さな町です。

当クラブの主な活動は春、夏、秋の交通安全街頭啓発、今年度で第8回中学校軟式野球大会の主催、又、野遊会、ゴルフ大会、家族パーティ等を行い会員の親睦を深めております。

吉田ガバナーの一にも二にも会員増強との激を受け、〇〇名を目標に頑張ります。

（幹事 水戸部 成則 記）



訪問日 2019年9月2日(月)

会場 豊富町商工会館2F

会長：大島 憲昭 幹事：水戸部成則



豊富ロータリークラブは1963年創立で53年の歴史と伝統を持つクラブです。会員数は最大30名を数えましたが、現在は19名です。

大島会長は「会員の高齢化から会員数は減少しているが、仲間意識を持ちながら友好を深め、会員増強に努めたい」と抱負を語られていました。

会員には町長・教育長も含まれ、クラブに積極的に参加しているようです。社会奉仕事業として、町外からも参加する「中学校野球大会」を開催しています。

セコマのコマーシャルにある「豊富牛乳」のふるさととして、「大空と大地の中で」が流れてきそうな街並みでした。

（随行者：2500地区大会実行委員会幹事 西村 智久 記）

第1分区 稚内南ロータリークラブ

クラブ自慢

当クラブは、日本最北端の地（北緯45度31分）に位置し、わずか43キロ先にはロシアのサハリン（旧樺太）の島影を望むことが出来る北海道稚内市に所在するクラブです。会員数36名の小さなクラブだが、その分「親睦と絆」を大事にし、結束力の強いクラブです。その行動力で地域社会と共に各奉仕活動を行っております。また、クラブ協議会・公式例会時の吉田ガバナーによるお話をお聞きしてR Iの考えや吉田ガバナーの熱い思いを聞いて大変感銘を受けました。今後クラブ運営の糧として参りたいと思います。

（幹事 貝森 好文 記）



訪問日 2019年9月2日(月)

会場 サフィールホテル稚内

会長：加藤 勝幸 幹事：貝森 好文



稚内南RCは、創立1972年最大69名。現会員数36名で48年目になります。

加藤会長、病氣療養中につき、丸小副会長・貝森幹事に迎えられました。会員同士の結束も強く、プログラムは、会員・ゲストスピーチを例会ごとに実施しています。

今年度、サハリン航路が中止となったことから、サハリン州との交流事業に陰をおとしておりますが、今後も検討していくとの事です。

稚内南中学校への社会人講話・ディスカッション等、事業を行っております。

ガバナーは、2年後に50周年を迎えるにあたり、今年度は70名を目標に会員増強を目指してもらいたいと話されました。

（随行者：2500地区副幹事 濱谷美津男 記）

ガバナー公式訪問レポート

第1分区 利尻島ロータリークラブ

クラブ自慢

利尻島ロータリークラブは、元気いっぱいクラブです。

当クラブにおいては、常に奉仕の心を大切に、感謝の心と誇りを胸に、地域の絆を深めながら地域の発展に寄与すべく、田島会長と共にロータリーライフを楽しみ、そして学び、全会員一丸となって社会貢献できる素晴らしい会です。

今後の目標は、吉田潤司ガバナーの掲げる『会員増強』にもこれまで以上に力を注いでいきたいと考えております。

(幹事 常磐井 武栄 記)



訪問日 2019年9月3日(火)

会場 ホテル利尻

会長：田島 順逸 幹事：常磐井武栄



利尻島ロータリークラブは1983年創立で36年の歴史と伝統を持つクラブです。創立時は22名の会員数でしたが、今年度は女性会員1名を含めて12名のスタートです。

田島会長は前町長で強いリーダーシップを発揮しています。常磐井幹事は120年の歴史を刻む北見富士神社の宮司で由緒正しき人物です。

会員には現町長・議長も含まれ、街づくりの中核を担えるような組織に思えました。会長は「島の人々とロータリーを理解し合い、入会しやすい環境を整え、増強に努めたい」と抱負を語っておりました。

利尻島の歴史に触れながら島内を案内いただき、白い恋人の丘であるパッケージの景色を眺めながら味わったアイスクリームは格別でした。(随行者：2500地区大会実行委員会幹事 西村 智久 記)

第1分区 利尻ロータリークラブ

クラブ自慢

手付かずの雄大な大自然と利尻昆布・日本で一番美味しいウニが有名な利尻富士町の利尻ロータリークラブは1983年創立で今年36年目を迎えたクラブです。会員数は19名と小規模ですが、平均年齢59歳(44~69歳)と若く行動力があるほか、小さなクラブならではの気心の知れた仲間意識が強い、何をやるにも明るくまとまりのある楽しいクラブです。

当クラブの独自の事業としては、江戸時代に利尻島警備で命を落とした会津藩士の遺徳を偲び『会津藩士慰霊祭』を毎年8月に執行しています。これからも先輩たちの意思を引き継ぎ続けてまいります。

(会長 堤 正樹 記)



訪問日 2019年9月3日(火)

会場 名取本店

会長：堤 正樹 幹事：下川原勝則



利尻RCは、今年度山本ガバナー補佐を輩出しています。創立1983年で最大時33名、現会員数19名で37年目となります。

堤会長(2回目)、下川原幹事に迎えられました。平均年齢50代、名誉会員が1名いる、会員皆が和気藹々と、まとまりのあるクラブです。

漁業や火葬場の従事者してきた方々、地域で長年にわたって貢献してきた方々へ職業奉仕表彰を行っています。また、北方警備の為に来っていた、会津藩士の慰霊祭をも行っています。

今年度、会員増強40名を目指してもらいたい。会員のお店で、住環境等を提供し、様々な地域の方を雇用し、今までに30組以上のカップルが成立し地域の活性化に貢献している。

(随行者：2500地区副幹事 濱谷美津男 記)

ガバナー公式訪問レポート

第1分区 礼文ロータリークラブ

クラブ自慢

礼文RCの自慢はなんと言っても、毎年の活動計画書です。チャーターメンバーである渡辺会員が、毎年作成する計画書は、どのガバナーにも「この計画書を読むとRCの勉強になる」と褒めて頂きます、当クラブの自慢でありこれからも続けて行こうと思えます。

それと、毎年5月に開催している「町内新卒就職者の激励会」です。島内出身者や島外出身者が初めて社会人となる一歩の手助けを今後も続けて行こうと思っています。

(幹事 菅野 浩 記)



訪問日 2019年9月4日(水)

会場 礼文町商工会館

会長：松田 英二 幹事：菅野 浩



礼文ロータリークラブは1983年創立で36年の歴史と伝統を持つクラブです。創立時は36名の会員数でしたが、今年度は新入会員1名を含めて15名のスタートです。

松田会長は2年連続、菅野幹事は10年連続で、スムーズな運営に努めています。

会員にはチャーターメンバーも在籍し、クラブの歴史を教えてくださいました。漁業関係者の未入会、後継者の入会が少ないという問題点が明確であり、今後の拡大に関しては期待できるものと感じました。

社会奉仕事業として、礼文島に就職した社会人を対象とした「新社会人激励会」は興味深い事業です。

吉田ガバナーが宿泊できなかったスケジュールは非常に残念でした。

(随行者：2500地区大会実行委員会幹事 西村 智久 記)

第1分区 稚内ロータリークラブ

クラブ自慢

日本で一番サハリンに近い稚内ロータリークラブ。会長の指針は「ロータリーの精神を地域に広げよう」です。

地域の皆さんにロータリーを知って頂くために毎年稚内南極おどり・市民植樹祭・交通安全街頭啓発など多くの行事に参加させて頂いています

現在の会員数45名今年は新たに会員が入会致しました。吉田ガバナーから増強を強く御指導頂き、目標を達成するように頑張ります。

親睦行事は、ゆかたパーティー・秋味覚の会・年末・新年・春味覚の会、多くの親睦夜間例会を行い会員皆さんといつも楽しいクラブ行事で1年を過ごしていきます。

(幹事 野原 善紀 記)



訪問日 2019年9月5日(木)

会場 サフィールホテル稚内

会長：松村 幸彦 幹事：野原 善紀



松村会長、野原幹事に迎えられました。

創立1957年で最大時73名、現会員数45名で63年目の歴史と伝統のあるクラブです。

プログラムでは、上半期にベテラン会員、下半期に経験の浅い会員によるスピーチを実施しています。来年度、ローターアクトの地区大会が行われるのでアクトクラブと共に準備を進めていきます。

稚内北星学園大学の留学生を通じて、ネパール協会との交流を行っています。

ガバナーからは、第一分区のリーダークラブとして、会員数75名を目指してもらいたいとの話がありました。

稚内水族館に行ってみて、南極観測船に同行していた、樺太犬タロとジロは有名ですが、3兄弟でサブロもて、訓練中に亡くなっていたことを初めて知りました。

(随行者：2500地区副幹事 濱谷美津男 記)

ガバナー公式訪問同行記

新緑の北・北海道に行く



第2分区ガバナー補佐

濱 下 伸一郎

(下川ロータリークラブ)

2019年7月16日下川ロータリークラブを皮切りに7月18日士別ロータリークラブまで、6クラブの訪問に同行させて頂きました。各クラブの素晴らしい活動に、気持ちを新たにさせられました。感動しました。

下川RCでは、6月のIMの時にいった桜と紅葉を100年植え続ける「しもかわ珊瑚湖」植樹会100年計画の会場を見学しました。

夏野会長の100年の熱い夢を聞かせて頂きました。名寄RCでは、名寄RCの資料を保存してある東照寺資料館を見学、私の父の寄せ書きや懐かしい大先輩の写真などを見学後、クラブ協議会、公式訪問例会へと進みました。

翌17日は中頓別RC人口1800人RC会員18人素晴らしいクラブの原動力は家族ぐるみの活動と町の各種行事への積極的参加にあるとおもいました。枝幸RCの公式訪問例会は夜間例会で和気藹々とすごしました。最終日18日は美深RCと士別RCです。美深RCでは玄関に公式訪問の立て看板。クラブ協議会では中央に盛花、昼食のお弁当には地元美深の牛肉、下川のトマト、釧路の製紙工場温水熱利用で育ったパプリカなどの入ったお弁当を、戴きました。ロータリーカレンダーは、1年の行事が判り早速真似をしようと思いました。

そして士別RC、二日前に士別神社例大祭祭典委員長を無事勤め上げた、織戸前ガバナー補佐も元気に出席なさっておりました。公式訪問例会はいつもの全員握手で始まり、楽しい一時を過ごしました。吉田ガバナーと6クラブをご一緒させて戴きましたが、ガバナーの会員増強に対する情熱に感服致しました。

各クラブの皆様は色々な課題を抱えつつ、前向きでその課題解決に邁進している行動力と、「お持てなし」の実践をさりげなく見せて戴きました。感動致しました。私も頑張ります。叱咤激励。ご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。随行されました工藤彦夫、佐藤貴之、中島徳政、小野寺俊各地区副幹事の皆様には、遠路大変お疲れ様でした。

ありがとうございました。



ガバナー公式訪問同行記 公式訪問を終えて

第4分区ガバナー補佐

川崎敏夫

(興部ロータリークラブ)



7月19日から始まった公式訪問。今までは傍観者の部分が多々ありましたがなってみるとやはり緊張するものがあります。

紋別ロータリークラブ公式訪問は今年の夏を象徴するように朝から暑い一日でした。紋別ロータリークラブは伝統あるクラブで、青少年交換事業は50年行っており、当日の例会は受け入れ学生、派遣学生の出席の例会となりました。過去の交換留学生の名前を見ていると私たちの世代の懐かしい名前、息子の友達の名前が出て、こうやってみるととても大きな永い事業を続けているとの思いがあります。また、第4分区では歴史のあるクラブにも拘らずとても和やかな雰囲気です。終ごろには最初の緊張もだいぶ解けていました。

7月30日は興部ロータリークラブで、世代交代がありますが50年の歴史を超えたクラブです。永続事業は、寄贈した交通安全塔の草刈りなどを行っています。

同日の午後は紋別港ロータリークラブです。ガバナー2名その他地区活動にも熱心な方が多く、地区の委員長などとしても活躍しています。私の紋別港ロータリークラブに対してのイメージはロータリー活動に熱心な方、詳しい方が多いという事です。

翌31日は雄武ロータリークラブです。毎年合同例会をやって顔なじみという事もあり少し緊張がほどこけています。懇談会、協議会では地方ならではの悩みである会員減少の話が出、会員全員が増強委員のつもりで声掛けをしていくことの大切さを語られました。雄武ロータリークラブの毎年の事業である桜の植樹、手入れも会員の負担で行い地域の方に喜んでもらっていると思われまます。

滝上ロータリークラブの会員増強は特色があります。会員候補を会員に諮り賛成を得たうえで会員になります。其の為、例会の雰囲気もふんわりとした落ち着いたムードに包まれていました。女性会員も2名。滝上ロータリークラブは、第4分区で人口が一番少ないという厳しい条件ではありますが、会員増強に成功しています。

翌8月1日、中湧別ロータリークラブは創立時27名、最盛時37名でしたが現在11名の会員数です。会員増強では目の前の目標として15名を目標としてがんばっておられます。そして会員数が少ないと予算不足という問題点が出てきますが、中湧別ロータリーでは例会をやりくりして見事に問題点を解決していました。

そして中湧別ロータリークラブの後の遠軽ロータリークラブで最後になります。時間がありませんでしたので、時期としては早いと思いつつも、今遠軽のお勧めポイントであるコスモス公園に行ってみました。やはりまだ早く整備の段階でした。遠軽ロータリークラブは現在42名で活動しています。高齢化が問題点としつつも、遠軽青年会議所との交流があり会員数は増える要素はあるということです。

今回の公式訪問では大役であり緊張しましたが、各ロータリークラブの皆様が温かい気持ちを持って慣れない私を迎えて頂いたことは感謝の念に堪えません。有難うございました。

わかりやすい地区補助金を目指して

(連載2 / 3回)



地区補助金小委員会

委員長 鶴見 誠一郎

(紋別港ロータリークラブ)

前回は地区補助金の概要について。今回はみなさんの事業への参加方法についてです。

4. 地区補助金を利用した主な事業

今まで実施されてきた主な事業実績は、

- ・ 物品寄贈（図書、備品、建築造作物など）
- ・ 児童や学生向けの通年的な学習や検定支援
- ・ 植林や公園など公共的施設の環境整備
- ・ 国家資格取得を目的とした進学奨学金提供
- ・ 講演会、スポーツ教室、文化継承会の開催

などが挙げられます。

5. クラブの事業参加資格

ここで、クラブで地区補助金を利用した上記のような事業を行なうためには、まず、次の2項目が必須です。

①地区補助金管理セミナーへの出席

セミナーは、毎年、対象事業実施の前年度に開催されます。クラブから1名以上ご出席ください。

②クラブが地区に対してMOUを提出

実施年度と実施翌年度のクラブ会長連名で事業実施に関する取決め、いわゆるお約束ごとを定めた覚書（MOU）にご署名、地区に提出頂きます。

6. 制約事項と禁止事項

お話の順番は変わりますが、地区補助金を利用した事業では制約事項や禁止事項がありますので事前に把握をお願い致します。以下は代表的なものです。くれぐれもご注意ください。

- ・ 1年度のうち1クラブ1事業まで申請可能（他クラブとの合同事業も1事業です）
- ・ 継続または類似事業は3年（3回）まで
- ・ 土地や建物など不動産購入への充当は不可
- ・ 使途無指定の現金寄付は不可
- ・ ロータリアンまたはその親族や企業が当該事業で何らかの利益を得ることの禁止

7. 地区補助金の配分率

配分される予定の地区補助金（ここでは「X」と仮定します）は、クラブのみなさまが起案された総事業費に対する割合を主な基準としています。以下は大まかな内容です。

①寄贈事業（図書、備品、建築造作物など） ①総事業費の $30\% \leq X \leq$ ②30万円（①と②いずれか小さい額）

②上記①以外でロータリーの公共性イメー向上が大いに期待できる事業 ③総事業費の $66\% \leq X \leq$ ④50万円（③と④いずれか小さい額）例えば、総事業費が10万円の場合①なら3万円 ②なら6万6千円を上限 例えば、総事業費が150万円の場合①なら30万円 ②なら50万円を上限

※これらはあくまでもガイドラインであって配分される金額が約束されるものではありません。

仮に、継続・類似事業とはいえ過去の配分額も補償されるわけではありません。

※総事業費と配分予定の地区補助金の差額は主にクラブでのご負担またはその他でまかなわれると思いますが、地区補助金配分額が予想を下回ったことにより所定の手続きを介さず承認を得ていない状態で事業を縮小したり内容を変更することは認められません。事業自体のキャンセルを含み、当初の事業規模が小さくなる場合は配分済み地区補助金の一部または全部が返還対象となりますので、配分決定額に左右されない事業計画をお願い致します。

次回は連載最終回となります。申請・実施・完了までの全体的なスケジュールや、もう少し掘り下げた内容について触れ、注意点なども強調します。

ライラセミナー報告レポート

北の大地で新たな時代から未来へ
～地域の活性化を考える～

ライラ委員会

委員長 角田 進

(旭川南ロータリークラブ)

旭川南ロータリークラブがホストクラブとして北の大地旭川市においてRI第2500地区2019-2020年度第39回ライラセミナーin旭川が8月31日・9月1日の2日間の日程で旭川トーヨーホテルを会場に開催されました。

旭川市での開催は11年ぶりの開催となり、大会テーマを「北の大地で新たな時代から未来へ～地域の活性化を考える～」と題し令和としての最初の開催ともなりました。

ライラセミナーの参加者は研修生71名、ロータリアン57名旭川南ロータリークラブからは全員登録で33名、総勢161名の登録をいただき、ライラ委員会及びホストクラブを代表して厚くお礼を申し上げます。

セミナーの第1日目12:00より登録受付を開始し、13:10より開講式にて吉田潤司ガバナーの点鐘にて始まり一條豪真ライラセミナー実行委員長の挨拶次に主催者を代表して吉田潤司ガバナーの挨拶、ホストクラブを代表して神幸博旭川南ロータリークラブ会長の歓迎の挨拶を頂き、ご来賓としてお迎えした西川将人旭川市長には旭川市民を代表して歓迎のご挨拶を頂きました。

今回のライラセミナーのテーマをもとに、視察として旭山動物園を見ていただきました。一度は閉園にまで追い込まれた旭山動物園は動物の行動展示等により入園場者数を全国ニュースに取り上げられるほどの動物園になりました。

その旭山動物園を短い時間ではありましたが、地域の活性化を考えるうえで研修生の皆さんに参考にして頂きました。視察終了後は基調講演として旭山動物園の入園者を増やすことを成功に導いた一人でもある園長の坂東元様の講演を「伝えるのは命の輝き」としてご講演いただきました。これらの視察と基調講演を参考にして頂き、非常にタイトなスケジュールの中グループごとに地域の活性化を考えるディスカッションを夕食による懇親会をはさみながら、夜10時まで研修生の皆さんとアドバイザーのロータリアンの皆さんに意見を出し合い各地域の活性化を考えていただきました。

2日目は朝早くからお集まりいただき、全体会議を行いました。その中で感想文を各研修生の皆さんに書いていただき、最後のグループディスカッションのまとめをして頂きました。その後の各グループの意見発表会はそれぞれのグループが未来の地域活性化を考え、若い研修生ならではの素晴らしい発表を聞くことができました。

セミナーの最後には閉講式として吉田潤司ガバナーより総評を頂き、各研修生に修了証書を手渡していただきました。

閉講式の最後には、次期開催地であります第4分区の紋別港ロータリークラブの山市喜雅ライラ委員にライラ旗を引継ぎさせていただき、全てのプログラムが事故もなく無事終了いたしました。最後に研修生を推薦していただきました各クラブの会員の皆様、2日間のタイトなスケジュールの中ご参加頂きましたロータリアンの皆様のご協力に感謝申し上げます第39回ライラセミナーのご報告といたします。

1日目



▲登録・受付



▲開講式



▲グループ
ディスカッション



▲旭山動物園視察



▲基調講演 坂東園長

2日目
閉講式



▲終了証書授与



▲吉田ガバナー総評



米山奨学生レポート

祖国の農業のために

星川・アルベルト・宗一郎

(パラグアイ／網走西ロータリークラブ：東京農業大学)

日本での留学が始まってから早くも3年以上が経過し、今年度で大学生活が終わろうとしています。私がロータリー米山記念奨学生として選ばれたのは昨年のもので、早くも2年の期間が終わろうとしています。

私は大学へ入学した当初から欠かさず行ってきた習慣があります。それは絵を描く事です。そして今回、私が大学生活を送る中でこの絵を描くという事と共通する点があると感じたことと、日本の北海道という土地で暮して学んだ事についてお話をしたいと思います。

何かをモデルにして絵を描くという行為は、見たものを忠実に再現する事であると思われがちですが実はそうではなく、筆やペンを使ってキャンパスに自分だけの解釈というフィルターを通して描かれるものです。

14世紀のルネサンス画から19世紀のモネのような印象画まで、芸術は非常に多様な変化を遂げてきました。これは社会も同じで、その時代によって人々の考え方は違っています。

現代社会は昔とは異なり複雑化していて、一つの問題でも解決するのは容易ではありません。また現代はAI関連の発展が目覚ましく、10数年後には機械化によって雇用が減るといわれています。私はアルバイトで北海道の農業に触れる機会が多くあったのですが、畑に苗を植える作業も以前は人の運転で行われていたものがGPSに連動した自動運転へ切り替わり始めています。そして収穫も画像解析技術を用いて全自動化する案が出ています。他には、ドローンを用いた農薬散布等です。

一次産業は人手不足で手が回らないという現状があるので、AIを導入するメリットは大きいと感じました。需要が増える一方で生産者が減っているのが北海道の現場で、AIを採用するメリットは非常に大きいと感じました。なぜなら、AIを用いて効率化を図る事により少ない人口で広い範囲の土地を運用する事ができるからです。

私の祖国でも1次産業が国の主な仕事であるため、ここで見て体験したことを役立てたいと考えています。その為に必要な知識は、この4年間で学ぶことが出来たのでそれを今度は祖国へ持ち帰り発展へ貢献したいと考えています。

米山奨学生レポート

三つの変化

金 相 徽

(韓国／富良野ロータリークラブ：旭川大学)

正式な米山奨学生となってから6ヶ月という期間、私の人生にとっては莫大な影響を及ぼしたと思います。その中でも、大きく三つの変化をお話させていただきたいと思います。

1つ目は「沢山の方に出会い、視野が広がった」ということです。私はもともと、年配の方のお話を聴くことがとても好きですが、なかなか難しいのが現実であります。しかし、ロータリークラブには沢山の経験を積み上げてきた方々が沢山いらっしゃいまして、毎回色々な話題でお話をする事が出来ます。知識や経験豊かな企業人の皆様なので、真剣な話ではないにも関わらず、人生の勉強にもなります。私はこういった会話が思いっきりできる、米山奨学生という身分である現在が、人生にかけがえのない時間であると思っております。

2つ目は「常に責任感を持ち、誇りや自信を持って行動するようになった。」ということ。米山奨学生になってからは日本という国で韓国を代表した学生ということに常に意識するようになりました。そして自分に自信を持つことになった一つのきっかけとなりました。米山奨学生になるまでは自信を持たず、自分のことを優れている他人と比較してしまい、「私で大丈夫かな」という劣等感が私の中には存在していました。しかし、大事なものは他の人と比較するのではなく、自分が持っている強みや自分ならではの魅力を活かし、最善を尽くすことということに気がきました。

最後の3つ目は「金銭的な負担が減り、日本での就職活動に専念することができるようになった」ということです。3年生が終わる頃、私は将来について不安がなくなり、卒業してから帰国して就職するという事を考えておりました。その時に米山奨学金の合格は私の人生を変えたと言っても過言ではありません。私は奨学金で生活ができるようになり、日本での就職活動に専念することが出来るようになりました。結果として、日本での就職活動は大成功しました。米山奨学金があったからこそ、できたことであると思います。

学生生活と共に米山奨学生としての生活が約5か月残りました。ロータリークラブでまたどんな新しい経験ができるか、どんな新しい出会いが待っているか期待に溢れています。学校ではゼミ活動やサークル活動をメインとした、学生にしかできないような経験を沢山しつつ、残りの生活にも尽力していきたいと思っております。





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. **234**

2019年9月13日
発行

1. インターアクトとの交流に学友が一役！

第2660地区（大阪府）インターアクト海外研修が8月2日～6日、タイ・バンコクで行われ、タイ米山学友会の有志メンバーが協力しました。

同研修には、日本からインターアクター65人、ロータリアン36人、各校顧問など計116人が参加。タイ側の受け入れ地区、第3350地区のインターアクターたちとの交流および奉仕活動が研修の目的で、日タイ混合のアクターチームを作り、チーム単位で公園での植樹、池の清掃作業、公園遊具のペンキ塗りなどを行いました。



通訳をしたソアラシット・スタロウさん(左)、ワジンさん(中央左)、プサコーン・ホンヨックさん(右)

のメンバー3人が通訳として参加し、交流の合間には、タイ学友会の紹介や米山奨学金の話をしたとのことです。

奉仕活動から参加した同学友会のワジン・ティン・シャヤイニランさん（2011-12/東京清瀬RC）は、「朝から晩まで、それぞれ長い一日でしたが、インターアクターの力で日本とタイの友好関係がもっと深まることを実感し、感動しました。この若者たちはロータリーの大切な財産です。私たちタイ米山学友会も、日タイの架け橋としてますます頑張らね

フェアウェルパーティではタイ米山学友会「ば」と、決意を新たに語りました。

2. 理事会・評議員会報告 — 新評議員を選任 —

下記の通り、理事会（8/21開催）および定時評議員会（9/6開催）を開催しました。

第二十三回理事会 議長：齋藤直美理事長 出席者：理事29人 監事2人 名誉理事長1人

【主な議題】評議員候補者、後任理事候補者、業務委託・覚書の件、2018年度事業報告および附属明細書、2018年度計算書類、2019年度収支予算書一部修正、専門委員会規程一部改定および2019年度専門委員選任、定時評議員会招集など：原案通り承認

第十回評議員会 議長：田中正規評議員 出席者：評議員24人 常務理事・監事9人 列席者1人

【主な議題】評議員の選任、後任理事の選任、2018年度計算書類承認など：原案通り承認

理事会および評議員会とも各会議閉会后、意見交換の時間を設けて、当事業についての意見や質問を自由に発言していただきました。また、ちょうど4年に一度の評議員改選の年にあたるため、今回をもって退任される24人の評議員へ、齋藤理事長から感謝状が贈呈されました。当日出席された16人の退任評議員からは、お一人ずつ、この4年を振り返ってのごあいさつをいただきました。



3. 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は、前年同期と比べて0.2%減（普通寄付金：2.7%減、特別寄付金：4.7%増）となり、約53万円の減少でした。2009-18年度までの直近10年間の同期累計額では、2017・2018年度に次いで3番目に多い金額となりました。皆様からのご支援に深く感

謝申し上げます。

当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度もぜひご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

4. Pre-GETS でよねやま親善大使がスピーチ

9月1日午後、ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）に先立ち「Pre-GETS」が都内で開催されました。

元グローバル補助金奨学生の岩村華子さん、元ロータリー平和フェローの岸谷美穂さんにつづき、米山学友代表として第3代よねやま親善大使の李英愛さん（2002-05/札幌南R.C）が登場。米山奨学生時代、カウンセラーだけでなくその配偶者の存在も大きな助けとなったエピソードを交えながら、



米山学友会の活動、日韓のロータリークラブへ学友として協力している活動を紹介し、最後に「Eクラブに入りたいと思っている」と宣言して拍手喝采を受けました。

Pre-GETSは今年度初めて開催され、直前ガバナーやそのパートナー、学友たちの体験談を聞くことで、ロータリーが展開するプロジェクトの全体像をガバナーエレクトとパートナーに把握していただくというものです。

5. 今年も5人の日本人を支援 — 台湾米山学友会 —

台湾米山学友会（正式名称：（社）中華民国扶輪米山会）による「日本人若手研究者奨学金」の2019-20年度奨学生が発表されました。台湾米山学友会理事会による選考の結果、19人の有資格応募者の中から、過去最多となった

昨年と同様、5人が採用されました。奨学生には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約87,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなつて、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。

				
王 昴	吉田 忠弘	杉本 真歩	水野 紗梨	橋本 真那
国立台湾科技大学 管理研究科 MBA 専攻	中国醫藥大学 医学部 医学科	国立中央大学 管理学部 企業管理学科	国立中山大学 社会科学部 社会学科	国立台湾芸術大学 表演藝術学部 舞踏学科


Rotary コーディネーター 2019年10月号
 Region 1 & 2 & 3 **NEWS**
発行：Region 1 & 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター

世間の方々へポリオデーを皆でアピールしよう！

10月24日が世界ポリオデーであることは多くのロータリアンにご承知のことと思います。ポリオの安全で効果のあるワクチンを開発(1955年)したジョナス・ソーク博士の誕生日をもって10月24日が世界ポリオデーに定められました。

RIは世界ポリオデーのイベントとして各クラブに以下の4つをお願いしています。

1. イベントの開催
2. 特別プログラムのビューイング会
3. 「ポリオをなくそう」の広告作成
ブランドリソースセンターにテンプレートが用意されています
4. ソーシャルメディアで拡散する
クラブが開催するイベントは <https://endpol.io/reg-ja> から登録なさってください。

上記の1～4は、クラブで10月24日にロータリーデー、スポーツイベント、チャリティコンサート、街頭募金などのイベント、地域のお祭りへの参加などを企画し、そのイベントを「ポリオをなくそう」の統一広告で地元で周知し、ソーシャルメディアを使って拡散することをお勧めしています。RIが各クラブに1～4を呼びかけています。

特別ビューイング会は日本時間の夕方にフェイスブックで世界ポリオデーの特別プログラムを配信するので、多くの人々に参加するよう呼びかけています。日本語のフェイスブック (www.facebook.com/rotaryjapan) から参加予定をお知らせ下さい。

従来は「ポリオ撲滅」と表現していましたが、今年度からは「ポリオ根絶」と表現していますのでご注意ください。

第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター 補佐 井原 實

ARCとして

この度、拝命致しました2830地区2017-18年度ガバナー 十和田ロータリークラブ所属の佐々木千佳子です。若輩の私が、このような大きな役を受け、身の引き締まる思いです。でも、お引き受けした以上は何か務めを果たして参りたいと思います。

私がこの役についたことにより、女性会員にとってロータリーの道が少しでも広がりを持っていくことに期待を致します。女性会員、若い会員を増強する事が全世界で求められています。

元気に活躍されている女性が多い中、未だに女性会員の入会が少ないのは何故でしょう。女性会員の存在がクラブにとってどのように変化をもたらし、どのように効果を生むのか等 皆様と情報を提供、共有しながらクラブの強化と活性化を進める事が出来るか勉強をしてみたいと思います。女性の感性、存在が若い会員の入会に繋がる可能性を持っています。

入会間もない会員は不安を持って例会に参加しています。その不安を楽しさに変える能力を女性会員は持っています。クラブの緩和剤となります。

このような事をお伝えしながら、ARCとして皆様にお手伝い出来ます事を重責ですが楽しみに変えて、努めて参ります。

お誘いを待っている女性がお近くに必ずいます。楽しいロータリー、素晴らしいロータリーを皆様と一緒に実践して行きましょう。宜しく願い申し上げます。

第1地域ロータリーコーディネーター 補佐 佐々木 千佳子

新入会員の紹介

●第1分區
〔利尻ロータリークラブ〕
しま たに かず あき
島谷 一 昭
●行政機関
●昭和34年1月17日生
●令和1年7月1日入会

●第3分區
〔旭川空港ロータリークラブ〕
ひら た かず ひさ
平田 和 久
●飲料水販売
●昭和39年1月12日生
●令和1年8月27日入会

●第6分區
〔帯広ロータリークラブ〕
たか はし つね お
高橋 常 夫
●金融業
●昭和30年12月26日生
●令和1年8月21日入会

●第6分區
〔帯広ロータリークラブ〕
き むら たか し
木村 尚 志
●ホテル業
●昭和39年7月25日生
●令和1年8月21日入会

●第6分區
〔帯広ロータリークラブ〕
いし やま なお たか
石山 直 貴
●農業
●昭和42年2月5日生
●令和1年8月28日入会

●第7分區
〔釧路ロータリークラブ〕
とく ち ほじめ
得地 哉
●家具製造業
●昭和41年11月3日生
●令和1年8月29日入会

●第7分區
〔釧路ロータリークラブ〕
くま がい ただ あき
熊谷 任 明
●銀行
●昭和43年4月22日生
●令和1年8月29日入会

●第7分區
〔釧路北ロータリークラブ〕
たけ むら まさ ひろ
竹村 正 寛
●証券業
●昭和57年2月23日生
●令和1年9月11日入会

●第8分區
〔根室西ロータリークラブ〕
す だ ひろ あき
周田 寛 章
●老人ホーム
●昭和61年1月14日生
●令和1年8月2日入会

●第8分區
〔根室西ロータリークラブ〕
みや た とし み
宮田 敏 美
●自動車学校
●昭和32年3月17日生
●令和1年8月2日入会

ロータリー財団寄付者

分區	寄付の種類	氏 名	クラブ名	寄付月日	分區	寄付の種類	氏 名	クラブ名	寄付月日
1	年次基金	礼文ロータリークラブ 15名	礼文	8月30日	7	PHF	さいとう ふみ ゆき 齋 藤 史 行	釧路	7月31日
1	ポリオプラス	礼文ロータリークラブ 15名	礼文	8月30日	7	PHF 4回目	いずみ けい 泉 敬	釧路	7月31日
7	PHF	よこ た ひで き 横 田 英 喜	釧路	7月26日	7	PHF 3回目	おお みち こう ちよう 大 道 光 肇	釧路	7月31日
7	PHF 3回目	ほん ま えい いち 本 間 榮 一	釧路	7月31日	7	PHF 4回目	こ めい しょう きち 五 明 正 吉	釧路	7月31日
7	PHF	よね もと とみ お 米 本 富 夫	釧路	7月31日	7	PHF 4回目	かわ い たか とし 川 合 隆 俊	釧路	7月31日
7	MPHF	き むら とよ とし 木 村 豊 年	釧路	7月31日	7	年次基金 (シェア)	こおない しょう いち 小船井 修 一	釧路	8月2日
7	PHF 3回目	よし だ ひで とし 吉 田 秀 俊	釧路	7月31日	7	恒久基金 (水と衛生)	こおない しょう いち 小船井 修 一	釧路	8月2日
7	PHF	まえ だ ひで ゆき 前 田 秀 幸	釧路	7月31日	7	恒久基金 (ロータリー 平和センター)	こおない しょう いち 小船井 修 一	釧路	8月2日

物 故 会 員

■第1分区 豊富ロータリークラブ



1986年4月 入会
1992年 幹事
1995年 会長
2000年 幹事
2004年 幹事
2008年 会長

ふる いち ゆき みつ
古 市 紀 光
自動車販売

2019年8月18日逝去
(79歳)

■第2分区 士別ロータリークラブ



S46年6月 入会
S50年 職業分類委員長
H12年 ボール・ハリス・フェロー
H15年 クラブ奉仕委員長
H23年 会長
H24年 米山功労賞
H27年 マルチプル・ボール・ハリス・フェロー

わた なべ しゅう いち
渡 辺 正 一
灯油販売

2019年9月1日逝去
(84歳)

■第2分区 名寄ロータリークラブ



S62年7月 入会
H元年 プログラム委員長
H6年 社会奉仕委員長理事
H10年 青少年委員長理事
H11年 奨学委員長
H12年 会員選考委員長
H13年 副SAA
H15年 クラブ会報委員長
H16年 幹事
H20年 副会長
H23年 第53代会長

さか もと かず ひこ
坂 本 和 彦
菓子製造販売

2019年9月5日逝去
(72歳)

■第6分区 帯広ロータリークラブ



S48年1月 入会
S55年 社会奉仕委員会理事
S61年 青少年奉仕委員会理事
H2年 国際奉仕委員会理事
H4年 会長

しん どう つね ひこ
進 藤 恒 彦
内科医

2019年9月16日逝去
(88歳)

2019年手続要覧のお知らせ



2019年
手続要覧



手続要覧は3年毎に改訂されます。

この度、2019年版組織規定の日本語版がMy Rotaryにアップされました。

<https://my.rotary.org/ja/learning-reference/about-rotary/governance-documents>

上記URLより下記項目を検索下さい。

- ・国際ロータリー定款 (PDF) (ワード)
- ・国際ロータリー細則 (PDF) (ワード)
- ・標準ロータリークラブ定款 (PDF) (ワード)

なお、英語版もアップされましたことも合わせてお知らせします。

規定審議会地域世話人代表 曾 我 隆 一
(2005-2006年度PDG RID2840)

RI2500地区		例会出席率及び会員数推移							2019年8月末報告						
分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数				分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数			
				2019年7/1	当月	増減	女性会員					2019年7/1	当月	増減	女性会員
1	礼文	3	78.0	14	15	1	0	5	網走	3	84.0	51	51	0	8
	利尻	3	83.0	18	18	0	0		網走西	4	76.9	50	52	2	0
	利尻島	3	66.7	12	12	0	1		美幌	4	87.3	58	58	0	4
	天塩	2	83.3	8	9	1	2		北見	3	78.3	57	60	3	4
	豊富	3	100.0	20	19	-1	1		北見東	4	83.8	56	57	1	2
	稚内	3	79.0	46	46	0	2		北見西	4	86.2	65	65	0	0
	稚内南	3	73.3	36	36	0	2		清里	4	85.3	29	29	0	0
	計		80.5	154	155	1	8		留辺蘂	3	83.3	24	24	0	1
2	美深	3	81.3	25	25	0	0	斜里	3	82.0	37	37	0	4	
	枝幸	3	78.6	23	23	0	0	計		83.0	427	433	6	23	
	名寄	2	74.1	59	62	3	2	足寄	5	70.3	30	31	1	1	
	中頓別	3	81.5	16	18	2	0	広尾	3	72.7	22	22	0	0	
	士別	3	82.2	48	48	0	1	上士幌	3	63.6	15	15	0	0	
	下川	3	80.0	4	5	1	0	芽室	2	61.5	22	26	4	1	
	計		79.6	175	181	6	3	帯広	3	74.0	89	93	4	6	
3	旭川	4	79.2	69	73	4	0	帯広北	4	51.5	63	59	-4	2	
	旭川東	4	※	34	34	0	0	帯広西	4	87.0	74	75	1	3	
	旭川北	3	73.5	41	44	3	1	帯広東	4	82.0	38	39	1	2	
	旭川南	4	83.3	33	33	0	0	帯広南	3	73.0	72	72	0	8	
	旭川西	3	78.0	45	48	3	5	音更	3	70.3	38	37	-1	3	
	旭川東北	4	※	15	15	0	2	清水	4	61.8	18	17	-1	2	
	旭川モーニング	4	※	25	25	0	4	計		69.8	481	486	5	28	
	旭川空港	3	72.6	12	13	1	4	釧路	4	84.1	95	100	5	1	
	美瑛	4	76.0	25	25	0	0	釧路東	4	65.0	33	33	0	0	
	富良野	4	※	46	48	2	3	釧路北	3	68.0	77	77	0	3	
	上川	3	80.0	10	10	0	0	釧路南	4	67.0	29	30	1	5	
2500REクラブ	3	91.1	22	20	-2	1	釧路西	3	71.0	28	27	-1	1		
計		79.2	377	388	11	20	釧路ベイ	3	85.0	20	20	0	1		
4	遠軽	4	75.0	42	42	0	2	音別	3	77.0	16	16	0	0	
	紋別	4	61.9	31	31	0	0	白糠	4	72.5	10	10	0	0	
	紋別港	3	91.7	33	34	1	0	計		73.7	308	313	5	11	
	中湧別	2	95.0	10	11	1	0	厚岸	3	75.0	16	16	0	0	
	興部	3	71.0	16	16	0	0	別海	3	66.7	17	17	0	0	
	雄武	3	66.6	11	12	1	0	浜中	4	85.0	12	12	0	0	
	滝上	3	※	17	17	0	2	中標津	4	67.5	21	21	0	1	
	計		76.9	160	163	3	4	根室	3	96.5	38	38	0	0	
5	網走	3	84.0	51	51	0	8	根室西	4	94.2	50	54	4	0	
	網走西	4	76.9	50	52	2	0	弟子屈	3	79.6	18	18	0	1	
	美幌	4	87.3	58	58	0	4	計		80.6	172	176	4	2	
	北見	3	78.3	57	60	3	4	総計		77.9	2254	2295	41	99	
	北見東	4	83.8	56	57	1	2								
	北見西	4	86.2	65	65	0	0								

※印 メーキャップの規約改定により提出のないクラブです

第2500地区	19年7/1会員数	当月末会員数	増減	平均出席率
全67クラブ	2,254人	2,295人	41人	77.9%
女性会員数	99人	99人	0人	



The District Conference

2019-20 RID 2500 | 公式サイト |
http://rid2500-kushiro.sakura.ne.jp/



数多くのメンバーのご参加をお待ち申し上げます。

2019-2020年度 国際ロータリー第2500地区

地区大会 釧路

2019年10月11^(金)日・12^(土)日

吉田 潤司ガバナー地区方針 **知らずで語れず!**

記念講演 (大会2日目)

テーマ

ポリオ根絶!

ロータリアンの果たした役割にも触れて

Omi Shigeru

講師 尾身 茂氏

- 独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO)
- 名誉世界保健機関 (WHO) 西太平洋地域事務局長
- 自治医科大学名誉教授
- NPO法人「全世代」代表理事



大会概要

《1日目》

会場：釧路プリンスホテル
12:30 ~ 登録受付
13:00 ~ 16:00 会長・幹事協議会
16:00 ~ 17:00 地区指導者育成セミナー

会場：釧路センチュリーキャッスルホテル
18:00 ~ 19:30 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
19:40 ~ 20:50 姉妹地区歓迎会

8:30 ~ 記念親睦ゴルフ大会

《2日目》

会場：コーチャンフォー釧路文化ホール
11:00 ~ 登録受付
11:50 ~ 15:00 本会議
15:00 ~ 16:00 記念講演
16:15 ~ 17:00 本会議

会場：釧路市観光国際交流センター
18:00 大会記念懇親会

9:00 ~ 11:40 エクスカーション

釧路プリンスホテル
北海道釧路市幸町7丁目1番地
TEL 0154-32-1111

釧路市観光国際交流センター
北海道釧路市幸町3丁目3番地
TEL 0154-31-1993

コーチャンフォー釧路文化ホール
北海道釧路市治水町12番地10号
TEL 0154-24-5005

2019-2020年度 国際ロータリー第2500地区
吉田潤司ガバナー事務所

〒085-0016 北海道釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
TEL: 0154-61-0018 FAX: 0154-61-0017

ホストクラブ 釧路ロータリクラブ

地区大会(釧路) スケジュール

記念懇親ゴルフ大会

日時/10月11日(金) 会場/釧路カントリークラブ東コース

8:30 スタート 記念懇親ゴルフ大会

地区諮問委員会

日時/10月11日(金) 会場/釧路プリンスホテル

10:00 ~ 地区諮問委員会

地区大会特別委員会

日時/10月11日(金) 会場/釧路プリンスホテル

11:00 ~ 地区大会特別委員会

ガバナー補佐会議

日時/10月11日(金) 会場/釧路プリンスホテル

11:30 ~ ガバナー補佐会議

地区財務委員会

日時/10月11日(金) 会場/釧路プリンスホテル

11:30 ~ 地区財務委員会

大会1日目(会長・幹事協議会)

日時/10月11日(金) 会場/釧路プリンスホテル

12:30 本会議登録開始
RI 会長代理ご夫妻入場
開会
点鐘
国歌斉唱(韓国・日本)
ロータリーソング『奉仕の理想』
紹介
RI 会長代理・地区外登録
地区役員
ガバナー挨拶
RI 会長代理挨拶並び講演
各種委員会報告
登録委員会
資格審査委員会
選挙管理委員会
決議委員会
大会決議案審議及び採択
収支報告
監査報告
収支報告承認
各部門現況報告
休憩
地区指導者育成セミナー
点鐘

RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

日時/10月11日(金) 会場/釧路センチュリーキャッスルホテル

18:00 ~ 19:30 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

姉妹地区歓迎会

日時/10月11日(金) 会場/釧路センチュリーキャッスルホテル

19:40 ~ 20:50 姉妹地区歓迎会

Rotary

ロータリーは
世界をつなぐ

エクスカーショ

日時/10月12日(土) 会場/釧路プリンスホテル前発

9:00 ~ 11:40 エクスカーショ

米山奨学生・青少年交換留学生・ローターアクト交流会

日時/10月12日(土) 会場/文化ホール

米山奨学生・青少年交換留学生
ローターアクト交流会

大会2日目(本会議)

日時/10月12日(土) 会場/コーチャンフォー釧路文化ホール

11:00 登録開始
オープニング 『イランカラプテ』
RI 会長代理ご夫妻入場
点鐘
国歌斉唱(韓国・タイ王国・日本)
ロータリーソング
物故者追悼
開会のことば
紹介
RI 会長代理ご夫妻・来賓
地区内 PG
歓迎のことば
ガバナー挨拶
RI 会長代理挨拶並び講演
姉妹地区総裁挨拶
友好地区ガバナー挨拶
来賓祝辞
記念事業目録贈呈
RI 会長代理ご夫妻へ記念品贈呈
表彰
休憩
ガバナー補佐、地区内クラブ紹介
記念講演
休憩
米山記念奨学生紹介
財団留学生紹介
ガバナーエレクト挨拶
ガバナーノミニー挨拶
次期ホストクラブ会長挨拶
国際大会 PR
RI 会長代理大会所感
ガバナー謝辞
点鐘
諸事お知らせ

大会記念大懇親会

日時/10月12日(土) 会場/釧路市観光国際交流センター

17:30 開場
18:00 開宴のことば
ガバナー挨拶
乾杯
ゴルフ大会表彰
閉宴のことば

■ガバナー事務所

〒085-0016 北海道釧路市錦町5丁目3
三ツ輪ビル2F
TEL 0154-61-0018 FAX 0154-61-0017
E-mail:rid2500-kushiro@orion.ocn.ne.jp

■GOVERNOR OFFICE

MITSUWA BLDG.2F 5-3,Nishiki-cho,Kushiro-shi,
Hokkaido,085-0016, Japan
TEL +81-154-61-0018 FAX +81-154-61-0017
E-mail:rid2500-kushiro@orion.ocn.ne.jp



阿寒湖に生息するマリモ



国際ロータリー第2500地区
2019▶2020 ガバナー

吉田潤司